

1. 建物概要

所在地： _____

建物名称： _____ 建物用途： _____

施設管理者： _____ 建築年： _____

確認者： _____

2. 次の質問の該当するところに○をつけてください。

質問1. 建物周辺に地すべり、がけくずれ、地割れ、填砂・液状化などが生じましたか？

- A. 生じていない。
- B. 生じた。
- C. ひどく生じた。

質問2. 建物が沈下しましたか。あるいは、建物周辺の地盤が沈下しましたか？

- A. 沈下していない。
- B. 沈下は数cm程度と少ない。
- C. 沈下は10cm以上である。

質問3. 建物が傾斜しましたか？

- A. 見た目だけでは判らない。
- B. 目で見てかすかに傾斜している。
- C. 目で見て明らかに傾斜している。

質問4. 建物の外壁が壊れましたか？

- A. 壁面にわずかな割れ目(以下「亀裂」と呼ぶ)が生じている。壊れていない場合も含む。
- B. わずかな落下や目地(外壁のつなぎ目)の部分にずれが生じている。
- C. 壊れて部分的あるいは大きく剥がれ落ちている。壁面全体に「亀裂」が入っているか、あるいは、剥がれて落下しそうである。
(なお、ひさし・バルコニーや屋外広告物など高いところにある重量物が、グラグラして落ちそうになっている場合は「C」と答えてください。

質問5. 建物の内壁が壊れましたか？

- A. わずかな亀裂が生じている。壊れていない場合も含む。
- B. わずかな落下が生じている。
- C. 壁が部分的あるいは大きく剥がれ落ちている。

質問6. 床が壊れましたか？

- A. いいえ。
- B. 少し傾いている。下がっている。
- C. 大きく傾いている。下がっている。

質問7. 鉄骨の脚部でコンクリートと接する部分が壊れましたか？

- A. 健全である。内外装など仕上げのために見えない場合も含む。
- B. コンクリートの損傷は、亀裂が少し見られる程度である。
- C. コンクリートが潰れるように壊れている。あるいは、柱をコンクリートにとめているボルト(アンカーボルト)が破断・引き抜けている。

質問8. 筋交い(すじかい)が切断しましたか？

筋交いには、天井面に配された水平筋交いと壁面に配された鉛直筋交いがあります。鉛直筋交いは、壁面の窓の開閉の邪魔になる斜めの材です。

- A. 筋交いに損傷はほとんど見られない。内外装など仕上げのために見えない場合も含む。
- B. 筋交いの破断が極わずか見られる程度である。あるいは、よく見ると筋交いの端のボルトでつないだ部分や溶接した部分にすべりや破断の兆候がみられる。
- C. 筋交いの破断が各所で見られ、切れた筋交いの本数は全体の本数の半分程度である。

質問9. ドア・窓などがこわれましたか？

- A. わずかな亀裂程度で、開閉には少々支障をきたす程度である。壊れていない場合も含む。
- B. ドア・窓がかなり開閉しにくい。また角(カド)の部分に亀裂などが生じている。
- C. ドア・窓が開閉できない状態であるか著しく壊れている。(C の回答はありません)

質問10. 天井や照明器具などが壊れましたか？

- A. 壊れていない。
- B. 落ちそうになっている。
- C. 落下した。(何が:) (C の回答はありません)

質問11. その他目についた被害を記入して下さい。**3. 質問1～10を集計してください。**

集 計	A	B	C
	()	()	()

※ Cの答えが一つでもある場合は『危険』です。また、質問1～8にB の答えがある場合は『要注意』です。避難者を建物内に入れないようにし、建築士等の確認を災害対策本部事務局に要請します

※ それ以外は『安全』ですが、その場合でも、状況が落ち着いたら災害対策本部事務局に要請し建築士等による確認を受けてください。